

自然に
暮らす

遊んで、
学んで、
楽しんで！

設置店募集！

Sharing Nature Life

シェアリングネイチャーライフ

2016



VOL.

15

2016
Nature Game
30th
ANNIVERSARY
ネイチャーゲーム普及30周年

“We are Nature”

私たち自身も自然なんだ！



ネイチャーゲーム
普及30周年

★記念号

<http://www.naturegame.or.jp/>

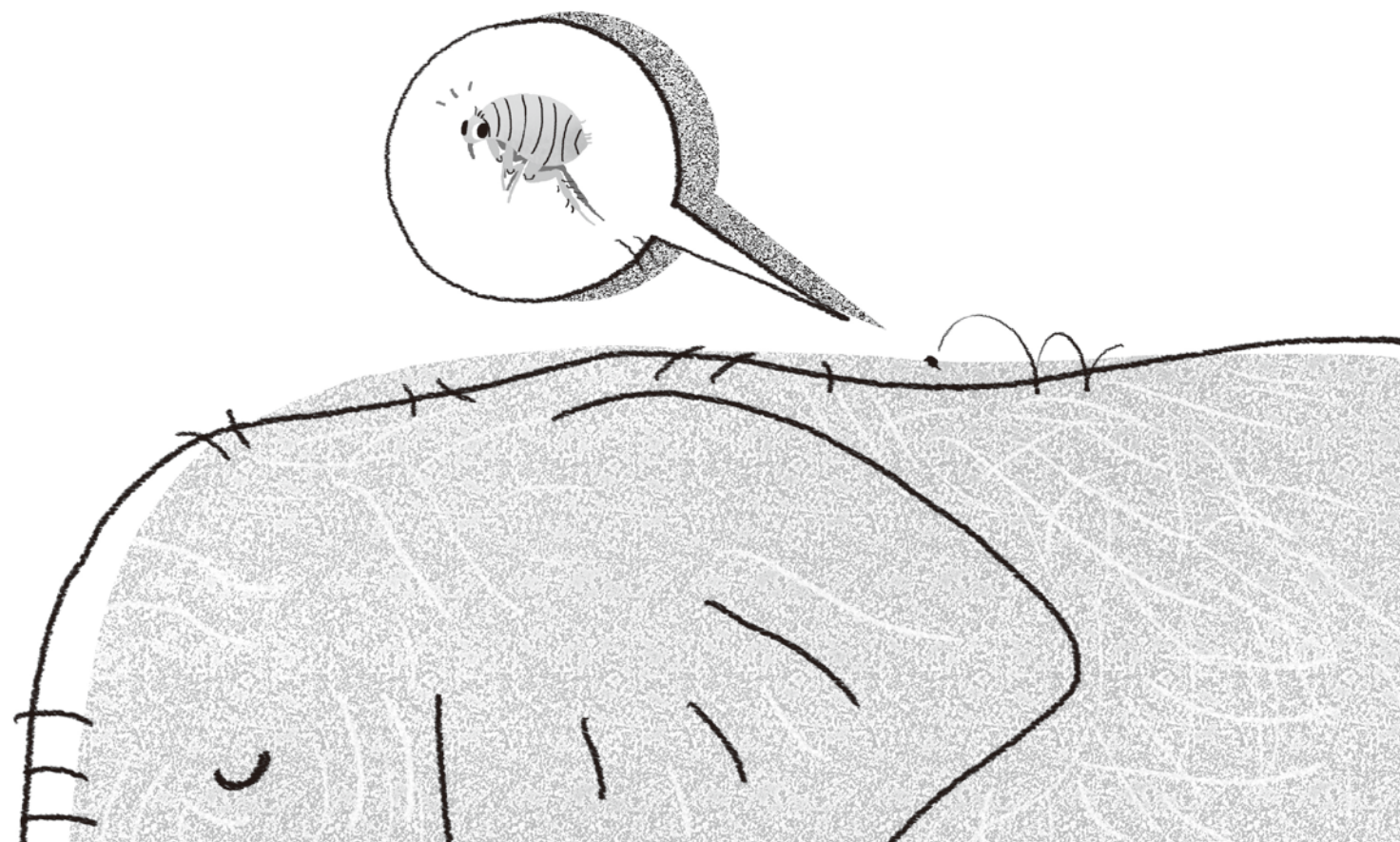
通巻
もうすぐ 100号

いま
96号
あと
4号



自然に寄りそう 未来につなぐ
公益社団法人
日本シェアリングネイチャー協会

スポーツL
BIG
スポーツ振興くじ助成金を受けて
作成しています



私 たち 自 身 も 自 然 な ん だ ！

——ITの最先端技術も用いて地球環境問題に取り組み、京都造形芸術大学教授であり文化人類学者の竹村真一氏と、ネイチャーゲーム創始者であるナチュラリストのジョセフ・コーネル氏、ちょっと異質な感じがするこの対談。
発端は、竹村氏がその著書『宇宙樹』のなかで、ネイチャーゲームの代表的な

アクティビティ「わたしの木」を取り上げてくださったことから始まりました。「わたしの木」の概念は、パートナー・ツリーであり、それがすばらしいのだと竹村…通常エコロジーで森を守ろうというときの森は抽象的なんですね…三人称の森です。でも、私にとって“あの木”というのは特別な存在ですから、その木

地球の体温を 気にするノリ

30周年記念行事の二環として東京・大手町で行われた文化人類学者の竹村真一氏と、ジョセフ・コーネル氏の対談。竹村氏のネイチャーゲームに対する思いを中心にをご紹介します。

「未来の地球」
コンダクター
【文化人類学者】
竹村真一さん



京都造形芸術大学教授。Earth Literacy Program代表。地球時代の新たな「人間学」を提起し、世界初のデジタル地球儀「触れる地球」など、地球環境問題への取り組みを行う。

地球の語り部
【ナチュラリスト】
ジョセフ・コーネルさん



米国生まれ。野外活動インストラクターを経て、1979年に「Sharing Nature with Children」を発表。以後、ナチュラリストとして世界を舞台に活動。当協会名誉会長。



文／伊東久枝
写真／山口哲也
協力／3×3 Lab Future

自然をまるかじり

No.14

地球をハグ

The Sky and Earth Touched Me



北に向かって真っすぐに立ち
軽く目をつぶって
右手を横に横に伸ばしていく。
日本の大地を超えると太平洋の大海原…
さらに進むと北米大陸。

こんどは、左手を横に伸ばしてみよう。
日本の大地を超えて日本海を抜けると
大きな大きな、ユーラシア大陸。

両方の手を
大西洋の真ん中あたりでつないでみると
地球をまるっと抱きしめる。

地球の環の中にいる、私。

そんな感覚をいつも持っていたい。



米国有数のナチュラリスト、J・コーネルの新刊本『空と大地が私に触れた』好評販売中。

『シェアリングネイチャー』
それは、人が自然を尊重し
共生していく社会のキーワード。
公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会は
「自然と遊び、自然から学ぶよろこびにあふれた生活」
—をおくる人の輪を広げる活動を行っています。

Sharing SNL Nature Life

シェアリングネイチャーライフ

2016
12月号



VOL. 15

c o n t e n t s

特集 ● “We are Nature”	3
イベントレポート	7
被災地復興支援情報	7
News	7
自然が先生！●植物も身体もみんな“助け合い”	8
ネイチャーゲームで体験しよう！〈ハビタット〉	8
SNLな仲間たち ●茨城県…岩瀬貴之さん	10
プレゼント	10
ジョセフ・コーネルの新刊本	11
四角友里 ●なんにもしないアウトドア	12

日本でのネイチャーゲーム普及30周年

J・コーネル氏を迎えての30周年記念行事にご参加いただいた皆さんありがとうございました。ひとつの「野外活動プログラム」からはじまったネイチャーゲームですが、今回のコーネルさんのメッセージから「自分自身の生き方」を問い直した方も多かったのではないのでしょうか。事務局では一連の記念事業からヒントを得て、来年度の新たな事業をあれこれ模索中です。むずむず…（佐々木）



が切られるっていうのは、ただ単に抽象的に森が切られるっていうのとは全然違う。二人称の関係ですから、自分の身が切られるのに近い、自分の子どもや友人が傷つけられるのと同じ感覚だと思っんです。ジョセフさんが提唱されているエコロジーの非常に重要なところは、ただ抽象的に「森を深く経験しよう」という以上に、そういうパーソナルな関係を自然に対して持つということです。いわば「自分の一部として自然を経験する」ということでもあると思います。より深く植物を、森を、自然を知るというだけではなく、日本語で言うと「属人的な関係」を築くというのか。

コーネル：「世界」を変えようと思うとき、私たちはまずその「世界」にならないといけないと思います。木であれ、山であれ、個人的なつながりを持つことが大切だと思います。

日本人は モジモジ人間

——ネイチャーゲームで提唱している五感を使う活動。しかし現代の日本人は五感を使うどころか、視覚だけの「人間間」になっているという竹村氏。最近では「電話」という声の文化も捨てメールばかりで「モジモジ（文字文字）」している…と、通訳泣かせのギャグを一発。
竹村：声と耳を通してはいんですよね。↓

私たち自身が自然なんだ

竹村：江戸時代の哲学者、三浦梅園が、弟子に語った非常にシンボリックな言葉があります。「枯れ木に花咲くより、生木に花咲くのを驚け」と。枯れた木に花が咲くと人は驚くけれど、生きている木に花が咲くことの方がもっと驚くべきことだ…と。これこそが、ジョセフさんがずーっと話されていることだと思うんです。

木だけじゃありません。じつは僕らの体では、細胞が1日に2千億から3千億、新しく生まれては死んでいきます。ですから、「お変わりありませんか？」と挨拶されても、変わりまくっているわけです（笑）…それでも、同じ「私」でいる、これがまたすごいことです。だってみれば、僕は毎日、新品になっているわけですよ。まさに、我われ自身がすごい自然なんです。都会ではなかなか自然に触れないといいますが、自分自身がとんでもない自然なんだ！という感覚を持っていると、鉢植えの木もいきいきと見えてくる。森に行くことも大事な事なだけで、自分自身にもう一回驚き直す…ここから、自然にもっと気づくようになる。その両方が大切だと思うんです。

コーネル：We are Nature！（私たち自身も自然である）まさにそうです。そういう新鮮な感覚を日々取り戻す…身近な

全部目から入って、目に還っていく。使っているのは目と手だけじゃないか…っていう話です。だからこそ、視覚を排除して、真つ暗な部屋でウサギに触ってみる、目隠しをして樹木に触ってみるとか、いろいろなモノの匂いを嗅いでみるとか…。そういう経験が非常に重要でそこを拡張していこうというのがネイチャーゲームの本質なんだろうと思います。

コーネル：さまざまな感覚を使って木に接すると、木の理解が概念的ではなくなります。樹種やその生息環境に対する知識だけでなく、全身を使った木の理解になっていきます。

竹村：人間の本质は、かなり森のなかで培われてきたわけです。肉食獣から身を守るため、人間は、祖先である初期霊長類の段階から長い間樹上で暮らしてきました。そのなかで前脚がものをつかむ手に進化。かわりに後ろ脚だけで体を支える二足歩行の準備を整え、飛び移る枝までの距離も正確に測れる「立体視」の眼を得た。そして、今でも森にあふれている超可聴域の100 kHz前後の音を聴くと耳には聴こえないのに脳波は確実に変わるそうです。私たちが思っている以上に、いろんな次元で人間は森を深く経験している。森とのつながりを断つてはいけない…といのは、じつは人間の本质に根ざしている話で、都市環境のデザインもこうした視点でなされるべきです。

自然にインスピレーションを持ち続けられるようにと願って、新刊『空と大地が私に触れた』では、いろいろなエクササイズを紹介しています。

ゾウの背中 のノミが ゾウの体調を 気にする

竹村：私たちは地球に比べると、サイズでは一千万分の一のような存在です。巨象の背中に乗っているノミのような。でも、そんなノミが自分が乗っている大きなゾウの体温や体調を感じて、「地球温暖化」とか「気候変動」とか名づけて気遣っている…これはすごいことです。ね。人工衛星からの地球観測技術や、地球大の感覚神経系としてのインターネッ トを駆使して、リアルタイムに地球の体調の変化を「診療」している…これはすごいことです。

——この「ノミの体験」ができるのが、じつは竹村氏が企画・開発した、ほぼりアルタイムで「地球の体調を見える化した『触れる地球』」。対談を前にコーネル氏も体験し、二人は意気投合。ちよつと異質な二人の「同源」が実証されたような時間を過ごしました。

竹村：「人間は考える葦である」というのは哲学者パスカルの有名なセリフですが、じつはその続きが重要です。「人間に比べてこの宇宙は巨大で、人間をひねり潰すくらい簡単である。それでも人間

より高い次元で
自然を理解できるということです。

昔、行こうと思っていなかったのに行ってしまった木がありました…ぼくのパーソナル・ツリーですね。

最近の私たちは視覚だけの
「二感人間」ですよ。

テレビはあまり見ませんが、
二秒ごとに画面が変わってせわしいです。

自然を知るときに大切なのは、
心をまず穏やかにすることです。

人間の本质は、かなり森のなかで培われてきました。

毎日細胞が生まれ変わり、新品になっている
僕たちの身体こそ、自然そのものです。

人間が粗末に扱っても地球のダメージは表に現れませんが、
それにも限界があります。

地球を自分の体として感じられる
ミュージアムをつくりました。

自然を自分の一部だと感じる、
破壊的な状況に痛みを感じます。

人間が地球をよりよく進化させる…
僕はまったく希望を捨てていません。

世界を変えようと思つたら、まず自分が
その理想とする世界を生きはじめます。

“パーソナルツリー”は二人称の 関係の自然保護。それがすごい



「We're defining anthropocene」
人間のやりようを変えたら、
地球をよりよく進化させられる。

は宇宙よりも偉大だ。なぜなら、宇宙に比べて自分はどんなに小さい存在であるかという自分を自分で知っているから。つまり、人間の偉大さは、この自己認識力にこそある。だから、僕は希望をまったく捨てていません。人間は未熟で幼稚だから、今はぜひ地球に迷惑をかけていますけど、地球の体調の変化をノミの分際で感じているというのは、なかなかすごいことです。パスカルの「人間は考える葦である」という、その可能性をやつとこれから發揮する。人類が幼年期を経て大人になる。今、そういうとば口に立っているのかな、と思います。それを感じられる場として、『触れる地球ミュージアム』を開設しています。

日本の生物多様性は人工自然なんです

——コーネル氏がよく語る話に、「自分

の絵」を自然の一部として小さく描くアメリカ先住民族の子どもの話があります。これらを受けて竹村氏は…。

竹村：日本語の「自分」は「自然のなかの“分”」という感覚です。先住民の子どもが描いた絵と同じような感覚を、日本人は当たり前に持っている。そして単なる自然の一部というだけでなく、人間は自然をよくするパーツ（分）として貢献できるという感覚がある。それを表現しているのが工芸、工業の「工」。この字は上の棒が天で、下の棒が地、その間をつなぐ人の営み…という意味。つまり人の営みはやり方が幼稚だと自然を破壊しますが、やりようによっては天地をつなぐコ

まったく異なるフィールドで活躍されるおふたり。でも思いは同じ。



『触れる地球ミュージアム』

竹村氏が企画・開発した“地球の今と未来を体験できる”世界初のデジタル地球儀、『触れる地球』を展示中。東京・銀座ソニービルで2017年3月まで。



竹村真一氏の本『宇宙樹』をプレゼント

人間と樹木の関係性を軸に、神話や宗教、民俗学など文化人類学の視点で「人と植物の共進化」を説いた一冊。詳しくは本誌P.10をご覧ください。



コーネル氏の新刊本『空と大地が私に触れた』初回限定セットプレゼント

読者アンケートに答えていただいた方の中から抽選で2名の方にプレゼントします。詳しくは、本誌P.10をご覧ください。

ネイチャーゲーム普及30周年 会員のついで

2016/9/30〜10/2 福山久美 鹿児島県

コーネル氏の基調講演とワークショップを受け、「自然のなかに自分の雑念を持ち込まない」「今を楽しむ」「沈黙による傾聴」ということを知り、実際に体感して「クマイルカ」の感覚に到達できていない」という今までのモヤモヤが解消されました。そして、エクササイズ



全国ニシエアリングネイチャーの日2016

「空を見上げようin新宿御苑」

2016/10/16 松本恵里子 千葉県

「私は大きな木が好き」と漠然と思っていたが、これまでは具体的に何をするわけでもなく、それが、今年の夏、帰省先の大分県中津市でネイチャーゲームリーダーの資格を取得したことで、大きな木や自然に近づく方法を具体的に知ることができ、毎日がとても楽しくなっていました。

そして、10月16日、秋晴れの新宿御苑。たくさんの大きな木と対峙しました。遊みました。これからも大きな木にいろいろなことを教わり、心豊かに生きていければいいな、と思います。



被災地復興支援情報

シェアリングネイチャーカフェ『こびる』にご支援を！

幸山智子（熊本県）

9月11日（日）、熊本県上益城郡甲佐町にある白旗仮設住宅の談話室で、福岡県久留米市からの応援スタッフ3名を含む7名でシェアリングネイチャーカフェ『こびる』を開きました。

お茶やコーヒー、ジュースなどを飲みながら、おしゃべりと笑顔がいつぱいの時間、私たちとても楽しかったです。この日は、スタッフがお弁当を多めに持ち寄り、来てくださった方と一緒に、お昼。すると、「いつも一人で食べているから、みんなと食べるのうれしいね。」などの声も聞かれました。

お茶を介したおしゃべりの時間は、これまで談話室に来たことがなかった人も足を運びやすかったようで、小さなお子さんからお年寄りまで、いろいろな世代の方に喜んでいただけたようです。

今後も『こびる』の活動へのご参加や、飲み物やお菓子などのご支援を、ようしくお願いします。



熊本地震支援活動

熊本地震の被災者の方々への支援活動へのご協力をお願いします。下記4つの支援活動を展開中です。

- ①活動支援金の募集
- ②熊本県、大分県協会への支援
- ③一般ボランティア活動募集
- ④被災した会員の会費免除と指導員ハンドブックの無償提供

詳しい情報は当協会ホームページ（下記）をご覧ください。

トップ⇒[わたしたちについて]⇒[わたしたちの取組み]⇒「熊本地震支援活動」
http://www.naturegame.or.jp/



第27回全国ネイチャーゲーム研究大会IN岐阜2017

「見て・聞いて・感じて！飛騨の自然と暮らし」

世界遺産に認定された白川郷、アルピニストの聖地と言われる上高地…など。飛騨高山の深い自然と文化を堪能しましょう。

- 日程：2017年6月2日（金）～4日（日）2泊3日
- 会場：国立乗鞍青少年交流の家（高山市）
- 申込み：kenkyutaiikai@naturegame.or.jp

分野別！実践事例・研究報告募集

ネイチャーゲーム・シェアリングネイチャー活動の実践事例を分野ごとに募集しています。

- 分野：1.地域実践／2.講師活動／3.コーディネート／4.学校教育／5.幼児教育・保育
- 応募締切：2017年6月30日（金）
- 応募方法：所定の様式に記入し、メールで応募
- 応募先：jirei@naturegame.or.jp

※ホームページから、様式ダウンロードと過去の事例・研究の閲覧ができます。

【会員のページ】⇒左側バナー「共に学ぶ・わかちあう」⇒「ネイチャーゲーム実践事例・研究報告」

シェアリングネイチャー奨励賞発表

【指導者養成部門】

最優秀賞：大木道雄（埼玉県）

優秀賞：村田隆行（東京都）

【普及部門】

最優秀賞：徳島県シェアリングネイチャー協会

優秀賞：大分県シェアリングネイチャー協会

※受賞理由はホームページをご覧ください。

【会員のページ】⇒左側バナー「共に学ぶ・わかちあう」⇒「シェアリングネイチャー奨励賞」

シェアリングネイチャー普及賞発表

今年度25名の方が受賞されました。特設ページにて、お名前を紹介していますのでご覧ください！
【会員のページ】⇒「シェアリングネイチャー普及賞発表！」

専門委員会報告

■指導者養成委員会—9月5日（月）

◆課程認定校主任講師の制度変更

◆トレーナー研修講座の内容検討

◆コーディネーター養成研修講座について

◆フォローアップセミナー2017講義の検討

◆講座講師認定審査基準の検討 他

■アクティビティ認定委員会—11月6日（日）

◆新アクティビティの二次審査

新ネイチャーゲームトレーナー誕生

新たに1名のネイチャーゲームトレーナーが誕生しました。今後、各地で開催されるネイチャーゲームリーダー養成講座やフォローアップセミナーで主任講師を務めます。



高橋 章（千葉県）



全国銘菓お茶っこ広場

東日本大震災の被災地で、仮設住宅にお住まいの方たちのコミュニティ支援を続けています。あなたの地元銘菓を送ってください！

実施日

●大槌（岩手県）：12/18（日）、2017年2/19（日）、3/19（日）

●雄勝（宮城県）：2017年3/26（日）※お菓子の送付先が変わりましたので、ご注意ください。

【わたしたちについて】⇒「わたしたちの取り組み」⇒「東日本大震災被災地支援活動 全国銘菓お茶っこ広場」

※上記専用ページにて、被災地復興支援情報（PDF）をご覧ください。

日本シェアリングネイチャー協会 年末年始休業のお知らせ

2016年12月29日（木）～2017年1月3日（火）

植物も身体もみんな助け合い

独立して存在するように見えるものも自然界は多様な「共生」で成り立っています。そこで大きな役割を果たしているのが小さい小さい菌の存在です。



日置光久（ひおき みつひさ）・監修
東京大学特任教授。広島大学大学院にて理科教育学、自然体験・メディア論、科学哲学等を学ぶ。広島女子大学助教授、文部科学省教科調査官・視学官等を経て、現職となる。日本シェアリングネイチャー協会理事。

イラスト／井上みさお
構成・文／伊東久枝

生息環境を演じる
Nature Game

ハビタット

グループでひとつの生息環境を演じ、その環境や生物同士のつながりを体感するネイチャーゲーム。人間の体内にある菌の世界を体感しよう。

～ストーリー～

人間が食べたヨーグルトは腸に到着する前に「生きたまま腸に届く乳酸菌」「胃散などの影響で死んでしまいう乳酸菌」に分かれます。腸に到着した乳酸菌は善玉菌の増殖を促し、悪玉菌を退治しようとします。退治された悪玉菌は腸の手前で死んだ乳酸菌に吸着され体外へ。善玉菌は乳酸菌の影響でますます元気になります。

【準備】

■役割を割り当てます。

- ・乳酸菌役 4名以上
- ・善玉菌役 2名以上
- ・悪玉菌役 2名以上

■地面にロープを敷き、腸の範囲を決めます。

【演じ方】

- ① 善玉菌役と悪玉菌役はロープの内側に入り、元気に動き回る。
- ② 乳酸菌役全員は、ロープの内側に入ろうとするが、ロープの手前で2人はうずくまり、2人はロープ内に入る。
- ③ 乳酸菌役1名は善玉菌役を盛り上げるような動きをする。もう1名の乳酸菌役は悪玉菌を退治しようとする動きをする。

大木も秋の味覚の贈りもの

小さきヤツに助けられ

菌という、0-157や結核菌などを連想し、「怖い」「汚い」という印象を持つ人も多いかもしれません。しかし、乳酸菌や酵母菌など、すでに人が活用している菌をはじめ、地球上には多様な菌が存在し、さまざまな役割を担っています。

無機物から有機物をつくれる植物は、大地に根をはり、独自に存在し



樹木と共生する「菌根菌」の代表選手が、高級食材のマツタケ。それを「秋の味覚」と食べる人間は「寄生」なり？

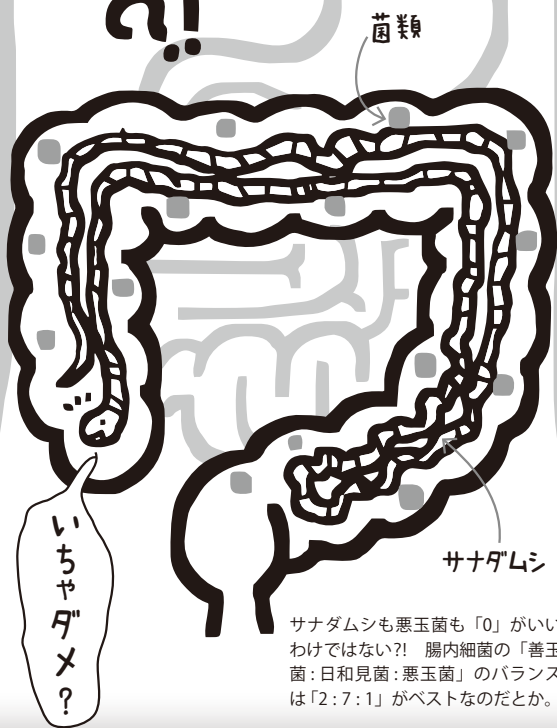
とにかく清潔第一！



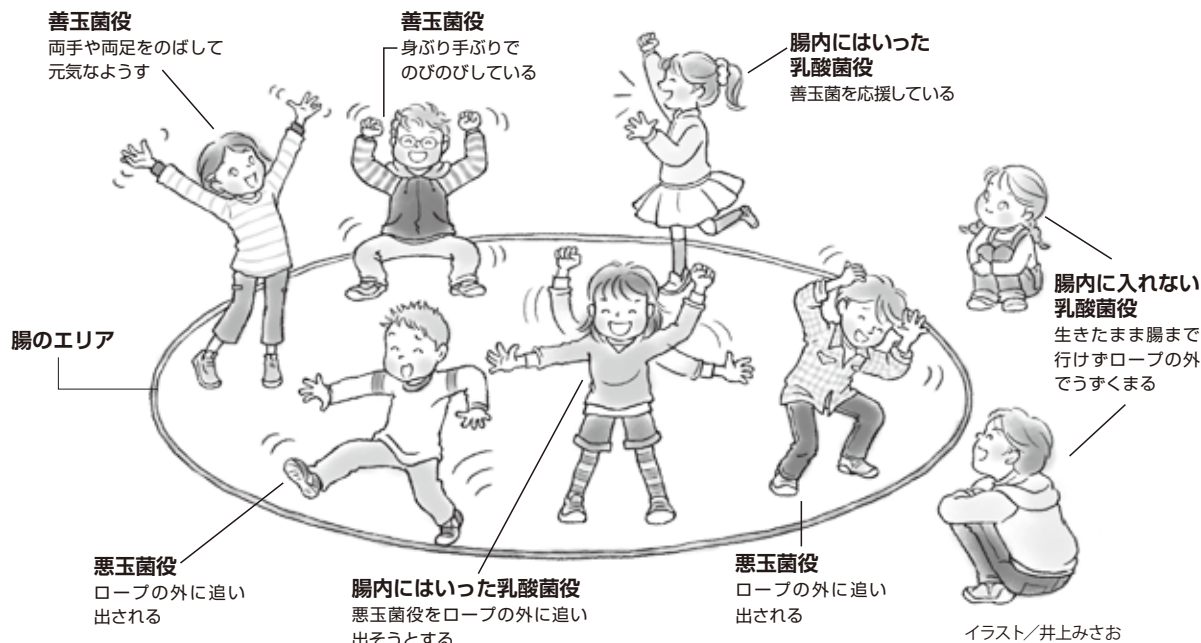
掃除をして人に害のある細菌の増殖を防ぐことは大切。ただしやり過ぎは、常在菌も殺して自然のバランスを崩すことになることも。

この「菌」との共生は、植物に留まらず人間の腸内にも500兆個以上の腸内細菌がいて、消化・吸収の一部を担っているといわれます。そして菌ではありませんが、最近聞かれなくなった、「便から寄生虫のサナダムシが出た」という話。じつは、サナダムシの駆除が人の免疫機構を狂わせアレルギーが増えたという説を解く人が。もしかしたら人とサナダムシは絶妙な共生関係を保っていた…なんてことは、ないか。

腸内環境も大切なバランス！



サナダムシも悪玉菌も「0」がいいわけではない?! 腸内細菌の「善玉菌：日和見菌：悪玉菌」のバランスは「2：7：1」がベストなのだとか。



イラスト／井上みさお

- ④ 乳酸菌役に退治されロープの外側に出た悪玉菌役は、ロープの外側でうずくまっていた乳酸菌役に抱えられ、遠くに連れ去られる。
- ⑤ ロープの内側の善玉菌役はますます元気に動き回る。
- ⑥ 演じた体験をシェアする

コーネルさんの
新刊本をもって

近所の自然に 出かけよう!

いつもの公園や散歩の途中で
あなたの五感を解放しよう~!
自然を楽しむ生活のヒントが
いっぱい詰まった日本特別版です!!

読者の声

自然と心を通わすつて、こういうこと
だったんですね!
40代男性/埼玉県

読者の声

呼吸を整える
エクササイズが
気に入っています。
30代女性/東京都

世界的ナチュラリスト
ジョセフ・コーネル

新刊本

『空と大地が私に触れた』

- 定価 ¥2,160 (税込)
- ジョセフ・コーネル著/吉田正人訳
- 四六判 (127 × 188mm) / 144 ページ
- ISBN978-4-906937-03-5

Joseph Cornell ジョセフ・コーネル

1950 年米国生まれ。五感を使ったアウトドアエクササイズ「ネイチャーゲーム」を提唱し、自然と調和した暮らしを実践するナチュラリストとして注目を集める。

再入荷!!

今なら、大人気の
初回注文限定セットが
ゲットできる!!

お出かけに便利な
オリジナルトートバッグと
ステンレスボトルがついて
¥4,500 (税込)

- 書籍『空と大地が私に触れた』
- +
- オリジナルトートバック
本体 / 280 × 160 × 80mm
コットン 100%
- +
- オリジナルステンレスボトル
直径 68 × 168mm
250ml

第27回全国ネイチャーゲーム研究大会

in 岐阜

2017年の研究大会は、乗鞍の自然を五感で楽しむ企画が満載。
自然の光と音で目覚めて、時の流れを肌で感じて過ごす3日間は、
きつとあなたの心に響く大きな体験になるはず! お申し込みはお早めに!

2017年6/2(金)~2017年6/4(日)

ワークショップもいろいろ!!

山また山また山...

卒園のプレゼントに
したらみんな大喜び
でした

自分で
作れるから
うれしい

森の万華鏡
クラフトセット
¥516 (税込)

子どもたちに大人気! です。

- 1 見てみたい
素材を拾う
- 2 万華鏡を組み立てて
素材を入れる
- 3 みんなで、
見せあひっこし

<http://www.naturegame.or.jp/>

前を向け。
未来たち。

追いかけて来い。追い抜いて行け。
若い君たちの可能性こそが未来だ。

スポーツくじ BIG

スポーツは育てることができる。

スポーツくじ(toto・BIG)の収益は、日本のスポーツを育てるために使われています。
www.toto-growing.com 19歳未満の方の購入又は譲り受けは法律で禁じられています。払戻金も受け取れません。運営・販売:独立行政法人日本スポーツ振興センター

30周年記念 “今”の仲間たち

目を奪われるようなス
ピードで広まるスマホやS
NS、そして体験も今やバー
チャルのできる時代。その一方
で、震災や火山の噴火など、自
然の威力を再認識させられる
近年。私たちは、変わらぬもの
と変わりゆくものの狭間で、も
う一度自らの立ち位置を問われ
ているのかもしれない。協会
も活動を見直し、自然ととも
に生きる仲間を増やそう」と
再スタートを切りました。

そのようななかリーダーに
なったのが、岩瀬貴之さん。会社
のスタッフとして参加していた

※『エコプロダクツ』でネイチャー
ゲームを知り、即、リーダー養成
講座に参加したといいます。

「会社では主に、電子書籍の制
作出版から販売促進のほか、エ
シカル(人、社会、環境に与える
影響を考えること)、フェアト
の発信の仕事を行なっています。
会社自体が収益の一部を途上国
の教育支援に寄付したり、障が
い者のみなさんとの仕事を促進
するなどして...」

理念的にはシェアリングネイ
チャーと近かったようですが、
日々の生活は「毎朝恒例のネッ

「『視点がちがうね』
褒められるインスタの写真は
ミクロハイクのおかげ!

42歳、IT系。実家は農
家。これからはネイ
チャーゲームで「グ
ローバルよりローカ
ル!の感性を」と。

※『エコプロダクツ』：毎年東京ビックサイトで開かれる日本最大の環境展示会

30周年記念だから
全員にプレゼント!

下記3アイテムの当選に外れても、
応募者全員にもれなくプレゼントが当たる!

Present

応募締め切り:2017年1月15日

何が当たるかは楽しみに!

竹村真一氏の
著書

ココロとカラダが
喜ぶエクササイズが
いっぱい!

コーネルさんの
サイン本!

特集記事をもっと深く
知りたい方、
は是非!

- 1 『宇宙樹』 2名様
特集で登場した竹村真一氏の著書。木、森、自然、宇宙と人とのつながり、そして共進化を文化人類学の視点で表した名著。
2,592円(慶応義塾大学出版会)
- 2 『空と大地が私に触れた』 2名様
ナチュラリストのJ・コーネルの新刊本をサイン入りでプレゼント。日常生活のなかで自然を楽しむエクササイズが満載の1冊です。
2,160円(当協会)

2013

“ネイチャーゲーム”から
“シェアリングネイチャー”へ

電子書籍制作 出版会社勤務
茨城県
岩瀬貴之さん
リーダー歴
10ヶ月

2015年度取組

history

社会の動き	協会の動き
●WBC日本優勝 ●ライブドアショック	●ネイチャーゲーム普及20周年 ●「あなたからできる自然災害ボランティアABC」出版
●郵政民営化スタート ●「千の風になって」ヒット	●リーダー養成講座受講者3万人を突破 ●「ジョン・ミュア〜自然と共に歩んだ人生」、『小 学校の授業に生きるネイチャーゲーム』出版
●東日本大震災 ●なでしこジャパン、サッ カーW杯優勝	●東日本大震災支援活動「全国銘菓お茶っ こ広場」スタート ●永年会員表彰20周年会員誕生
●原発再稼働なし、42年 ぶりの原子力発電ゼロに	●「シェアリングネイチャー〜自然のよこ びをわかちあおう」出版 ●「子どもと自然とネイチャーゲーム」出版
●富士山 世界文化遺産に登録 ●三浦雄一郎氏80歳でエベレスト登頂	●団体名を、「公益社団法人日本シェアリ ングネイチャー協会」に変更 ●情報誌「シェアリングネイチャーライフ」創刊
●マイナンバー制度はじ まる	●シルダーコピー「自然に寄り添う 未来に つなぐ」発表

イラスト/初澤久美 取材/水信亜衣

アンケートは...

- ◆HPトップページから
<http://www.naturegame.or.jp/>
- ◆メール・FAXでも
sasaki@naturegame.or.jp
FAX 03-5363-6013

メール・FAXの場合は下記をご記入ください
【アンケート項目】

1. お名前 2. ご住所(会員番号) 3. 本誌の評価(A.とても良い/ B.良い/ C.普通/ D.良くない) 4. 良かったコーナー 5. プレゼント希望(1/2/3) 6. ご意見・ご要望

さらりとして
べたつかない
ストレッチ素材

印刷色
超レア!
1点ものですよー

- 3 フローレーニングアニマルズTシャツ
(サンプル品) 2名様
優れた吸水拡散性を備えたモンベル社のウィック
ロンTシャツ。M サイズ/地色カーキ/印刷ピン
ク・ブラウン/提供: ネイチャーゲームショップ

湖から湖へと歩き、水浴びをしてから夕食を作り、星空のもとテントで眠る。そんなシンブルで幸せな山での4日間。

on the trail
いまでも
旅の途中



街の看板にも記された
ミューアの言葉。



写真：加戸昭太郎

なんにもしない アウトドア

今年一番の冒険は、
アメリカのシエラ・ネバダ山脈の
ジョン・ミューア・トレイルを歩いたことだ。
自然保護の父と呼ばれるナチュラリスト
ミューアが愛した大地を
4日間、テントを担いで歩いた。
目にするもの、なにもかもが夢のようだった
アメリカの壮大な大自然。
そんななかでも印象的だったのは
— ENJOY YOUR HIKE!
— HAVE A HAPPY TRAIL!!
すれ違うハイカーたちからもらった言葉の豊かさだ。
ウィルダネス・エリアでの自然保護ルールを
当たり前のこととして受け入れながら
「たのしむ」を謳歌する、自由な姿勢が
彼らの笑顔から伝わってきた。
最終日のゴール直前。
言葉を交わしたハイカーに
「まだ明るいし、6キロ先のポイントまで歩いたら？」
と声をかけられる。そのなにげない言葉は
「じゃ、そうしようかな」
と思ってしまうほどの気軽さで
私の山歩きの集大成と位置づけていた旅の
ゴールテープを、つぎへと続く扉に変えてしまった。
だからいまでも私は「on the trail」。
……まだ旅の途中にいるんだ。

Yuri Yosumi profile

白百合女子大学卒。執筆、講演、ウェア開発を通し、「大自然と自分らしいスタイルでつながりたい」というメッセージを発信。山スカートの先駆者、着物着付け師としての顔ももつ。現在、フリーペーパー『山歩みち』などで連載中。著書に『デイリーアウトドア』他がある。

My Book



『一歩ずつの山歩き入門』¥1,200+税
女性の山歩きデビューから2泊3日の山小屋泊トレッキングまで、四角友里流のノウハウを全公開。

設置店募集!

ご連絡ください!

シェアリングネイチャーライフ Vol.15

通巻 96 号

発行日 2016 年 12 月 15 日

発行人 西澤信雄

発行所 公益社団法人日本シェアリングネイチャー協会

〒160-0004

東京都新宿区四谷4-13-17ワークスナカ2階

Tel. 03-5363-6010 Fax.03-5363-6013

http://www.naturegame.or.jp/

jimukyoku@naturegame.or.jp

編集：佐々木香織、水信亜衣、伊東久枝

デザイン・DTP：花平和子

本誌掲載の記事、写真、イラストなどの無断掲載を禁じます。

スポーツくら



スポーツ振興くじ助成金を受けて
作成しています